【㈱大竹製作所：ハイパールシリーズ DM7A、DM7AG、DM13A、DM17A、DM24A】のとも洗い手順書

（１）　取扱説明書に記載された通常の清掃を行い、①籾投入口（ホッパ）など外部に付着した異物、②機械内部の残留物を取り除いて下さい。

（２）　以下の①～⑧の手順に従って、籾を投入し、通常運転を行って玄米を排出して下さい。

① 当年産の籾を 50kg 用意します。

② 籾摺機の仕上米排出口に、とも洗いに使用して排出した玄米を廃棄するための紙袋をセットします。

● 廃棄用の紙袋を仕上米排出口にセットした様子

DM__A

DM7AG

③ 通常どおり、籾をホッパに入れます。このとき、ホッパは20kg ぐらいで満杯になるので、こぼれないように注意して入れて下さい。

● 籾を 20 kg程度投入した様子

④ 通常の籾摺り作業と同様に、電源を入れます。

⑤ ホッパのシャッターを開けます。

その際、供給量調節レバーと仕上米調節レバーを「２」の位置に合わせて下さい。

● シャッターレバー

● 供給量調節レバー

● 仕上米調節レバー

⑥ 通常運転を行って下さい。

なお、このとき玄米は、廃棄用の紙袋に排出し、選別・計量機に絶対投入しないで下さい。

⑦ ホッパの籾がなくなりそうになったら、残りの籾をホッパに足し入れ、用意した 50 kgの籾を全て投入します。

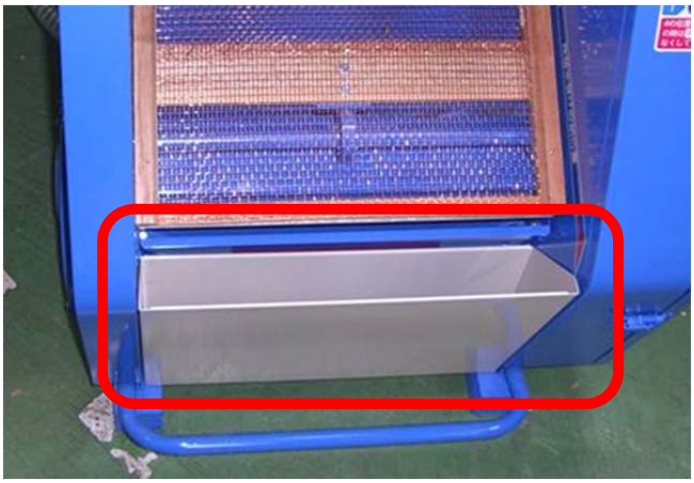
⑧ 通常運転の後、シャッターを閉め、残留米受けを万石の上に差し込んで、籾摺機内の循環米を全量受け取り、廃棄用の紙袋に排出して下さい。

● 残留米受けで循環米を受け取っている様子

（３）　「とも洗い」終了後に、異物回収箱の残留物を取り除いて下さい。

※DM7AG の場合は、グレーダー網を取り外して残留米を取り除いて下さい。

● 異物回収箱



● グレーダー網を取り外す様子

【お問い合わせ先】
株式会社　大竹製作所
研究室
TEL:052-444-2681 ／ FAX:052-444-2645
E-mail ： labo@otake-ss.co.jp